

大磯高等学校（2学年） 6月22日～6月26日の学びについて

教科	科目名	単元又は題材	学習の目標	課題等	評価について
英語	CEⅡ	1. 文法(仮定法/否定/強調等) 2. リスニング	1. 各章の文法事項を理解し、活用できるようになる。 2. 英語の基本的な発音や音声変化を聞き取れるようになる。	1. 参考書の例等を参考に、参考書の問題に取り組む。 2. テキストの例を参考に、テキストの問題に取り組む。	課題の取り組み状況に応じて「言語や文化についての知識理解」の観点で評価する。
国語	現代文研究	日本文学史（近代篇）	明治時代以降の近代文学史を概観しよう。	配付プリントおよび新国語便覧（290頁～）を参考に、24題の問いに答え、近代文学史の初期を把握する。	課題の解答を確認して、知識・理解の観点により評価する。
	古典B	古文単語330	入試必修語を習得する。	単語帳を読みながら口語訳をし、丸つけまでする。次の定期試験の範囲。	課題の取り組み状況に応じて関心・意欲・態度の観点で評価する。
数学	数学Ⅱ	1章 方程式・式と証明 1節 整式・分数式の計算	分数式の計算ができるようになる。	教科書の例もしくは授業動画を参考に、教科書の問いに取り組む。	○課題の取り組みから4観点を評価する。 ・因数分解を用いる等で通分することを理解できている。(知識・理解) ・整式・分数式において四則演算ができる。(数学的な技能) ・分数式において、適切な変形を理解し、応用して計算ができる。(数学的な見方や考え方) ・すべての問題に取り組んでいる。(関心意欲態度)
	数学B	1節 平面上のベクトル	位置ベクトルについて理解する。	教科書の例もしくは授業動画を参考に、教科書の問いに取り組む。	○課題の取り組みから4観点を評価する。 ・位置ベクトルについて理解し応用できる。(知識・理解) ・ベクトルの図形への応用ができる。(数学的な技能) ・座標と成分表示について理解し応用できる。(数学的な見方や考え方) ・すべての問題に取り組んでいる。(関心意欲態度)
地理歴史	日本史B	教科書p266～「殖産興業」	明治政府が行った殖産興業の特徴をとらえ、具体的にどのような産業が発展したのかを理解する。	プリントNo9「明治政府が行った殖産興業の特徴とは？」プリントA4両面1枚	プリントの取り組みから評価を行う。 穴埋めの状況から「資料活用・知識理解」、文章題の解答から「思考表現」を評価する。
公民	現代社会	『国際連合と安全保障』	国連の安全保障への取り組みの現状と課題、平和維持活動の役割、地域的な安全保障の取り組みについて理解する。	B4プリントで教科書の内容を掴んでから、A4の裏面に取り組む。	プリントの取り組みから「関心・意欲」「思考・判断・表現」「知識・理解」「資料活用の技能」を評価する。
理科	化学基礎研究	無機物質15族	無機物質15族の単体・化合物の性質・製法を理解する。	課題プリント「無機物質4 15族」を化学図説を見ながら取り組むこと。	無機物質15族の理解からの「知識・理解」「思考・判断・表現」2観点を評価する。
	物理基礎	落体運動	落体運動について、公式を科学的に理解している。	演習問題 落体運動 まとめ	落体運動について、物理現象を科学的に式として表現し、問題を理解している。(思考・判断・表現)(知識・理解)
	地学基礎	第1節 プレートテクトニクスと地球の活動	プレートテクトニクスの特徴について理解する。	教科書等を参考に、課題4のプリントに記入して2回目の授業で提出する。	記載された内容から「知識・理解」、「思考・判断・表現」の観点で評価する。
保健体育	体育	体づくり運動	・自己の体力や生活に応じた運動を主体的に取り組むことができる。	・体育活動日誌を日々記録する。	○体育活動日誌の記載内容により、日々の生活の中で主体的に日常的に自己に応じた考えで運動の習慣ができていくかで、関心・意欲・態度、思考判断、知識・理解を評価する。
	保健	2単元生涯を通じる健康「家族計画と人工妊娠中絶」	家族計画と人工妊娠中絶という一連の過程で、お互いが注意しなければならないことや、本人や周囲の人が配慮すべきことを理解する。	プリント(A3両面) 教科書P72～73 図説P106～109	○課題の解答、記述内容から「知識・理解」「思考判断」を評価する。 ・家族計画と人工妊娠中絶に対しての基礎的な知識や必要性を理解しようとしている。(知識・理解) ・図説から考察し、整理して説明することができる(思考判断)
情報	社会と情報	1章 情報社会 2章 コミュニケーション	情報社会での必要な知識とコミュニケーションの方法や使い分けなどを理解する。	classroomに各単元の解説動画(PP版)参考に、教科書、学習ノートに再度取り組む。(前期末テスト範囲)	前期末テストで知識の習熟度を「関心・意欲・態度」、「知識・理解」、「思考・判断・表現」の観点で評価する。